

TOPSEAL[®]

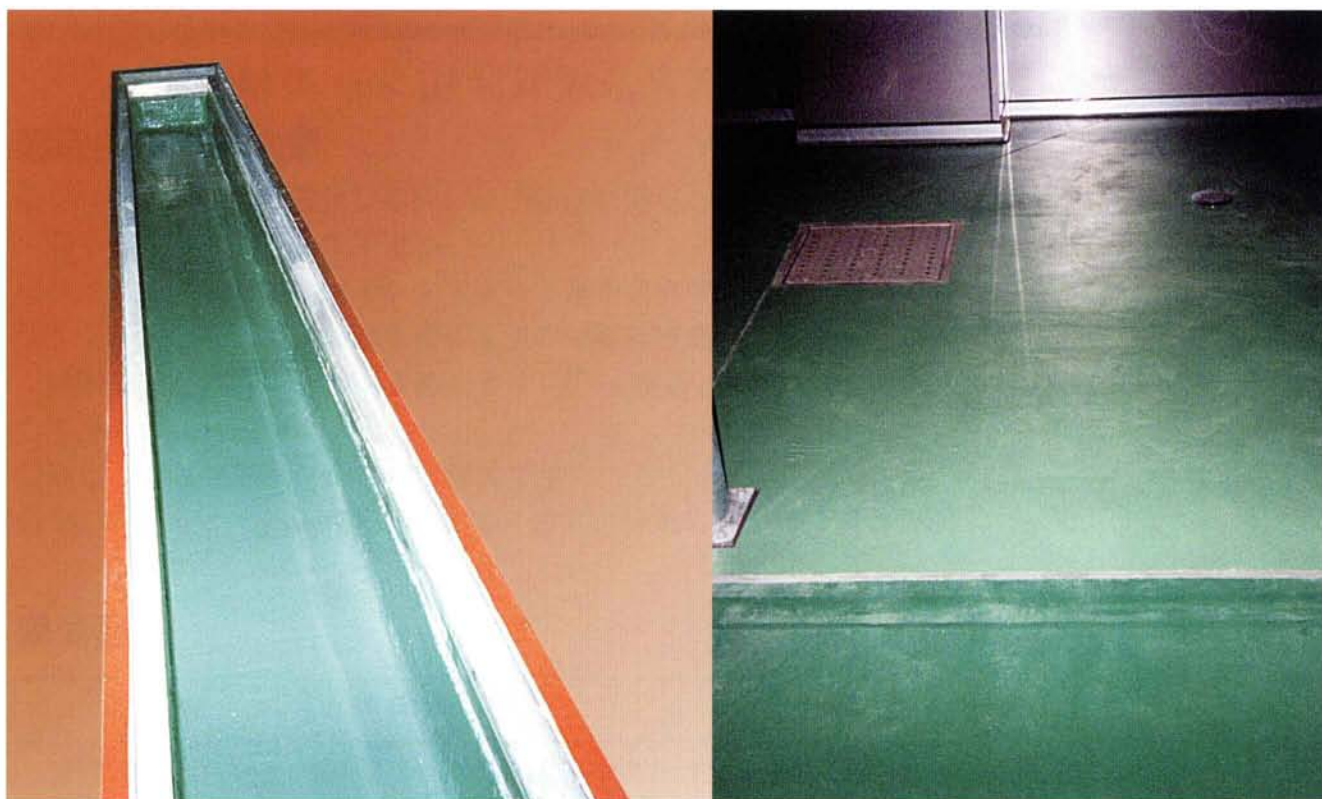
ウレタン系硬質床用シール材

 泉工業株式会社

はじめに

フロアシールはポリウレタン樹脂の特性をフルに生かして、泉工業株式会社が、30年以上の床工事に係る実績にもとづき床用目地材として開発した特殊硬質ポリウレタン弾性目地材です。他に類をみない本目地材は、特に食品関連製造工場で、金物と床材の取合い目地用シール材として、好評を得ています。

弊社では常に需要家各位のご要望に応えるべく努力いたしますと共に、より優れた製品を提供して社会に貢献する所存であります。



特長

- 理想的弾力性があり、ポリウレタン樹脂を素材にしていますので、耐久性が抜群です。
- 耐磨耗性、引張、引裂強さにすぐれています。使用の激しい床、金物取合に最適です。
- 耐薬品性、耐熱水性にすぐれています。食品工場、食品売場、学校給食センター、研究室、実験室等数多くの適用個所があります。
- 下地への接着性が良好です。コンクリート、モルタル、鉄板、SUS等の下地へ施工が可能で、膨れ、剥れの心配がありません。
- 色彩が豊富です。標準色に10色を用意しました。

用途

- 塗り床材と金物との取合目地
- 一定の硬度を要求される床の目地材
- 歩行の激しい床の目地材
- 耐薬品性、耐熱水性を要求される床の目地材

●性状●

項目		主 剤 フロアシールA	硬 化 剤 フロアシールB
外 観		淡黄色透明液体	液状カラーペースト
粘 度	CPS/20℃	11,000	3,000
比 重	20℃	1.06	1.45
固形分	%	100	100
混 合 物	混 合 比	主剤：硬化剤 = 1：1（重量比）硬化助剤適量	
	初期粘度	CPS/20℃	60,000
	比 重	20℃	1.25
	可使時間	分	20℃ 40 30℃ 20
	タックフリータイム	時間	5℃ 48分以内 20℃ 24分以内

●物性●

試験項目	試験結果	試験方法
硬 さ	JIS A型 81	JIS K 6301
引張強さ	kgf/cm ² 76	
伸 び	% 110	
引裂強さ	kgf/cm 22.1	
耐摩耗性	mg/1,000回転 34	テーパー摩耗試験 CS-17輪、荷重1kg

●標準色●

				
C-201 A42-30H	C-202 A35-50H	C-203 A27-70D	C-204 A19-80F	C-205 A17-50L
				
C-206 AN-50	C-207 A17-50F	C-208 A15-40D	C-209 A09-30F	C-210 A09-30P

■施工法

- ◎施工する下地のごみ、ほこりや突起物、油類等の汚れは取り除いて十分に清掃して下さい。
- ◎プライマーはRCプライマーが最適です。0.3～0.4kg/m²量を刷毛塗りして下地へ十分にすり込むように塗布してください。金属面のプライマーはMS-60をご使用下さい。
- ◎フロアシールの混合は空気を巻き込まないように注意しながら、液全体が均一な色調になるまで充分に行って下さい。フロアシールの施工はプライマーの塗布1時間後位から、間隔を置いても2日以内に行うようにして下さい。硬化助剤は最後に添加して下さい。
- ◎施工後の養生日数は夏季で1～2日、冬季で2～3日として下さい。なお重量物の運搬や持ち込みは夏季で4日以上、冬季で7日以上養生として下さい。
- ◎短時間の施工、開放には「フロアシール」クイックを使用して下さい。

■取扱い上の注意

- ◎フロアシールの保管及び取扱いは消防法に準じ、その安全を確保するため密封状態で冷暗所に保管し、火気に注意して下さい。
- ◎フロアシールの主剤はイソシアネート基を含有するため湿気にさらさぬようにして下さい。またイソシアネート基は粘膜を侵しますので直接皮膚にふれたり眼に入れないよう、ゴム手袋及び保護眼鏡などの着用をおすすめします。万一、皮膚に付着した場合は石けん水や多量の水で洗浄して下さい。
- ◎硬化したフロアシールは安全無害です。
- ◎RCプライマーを使用する場合は、通気、排気に心がけて下さい。

■荷姿

主 剤		硬化剤		プライマー	
フロアシールA 10kg 10ℓ缶		フロアシールB 10kg 10ℓ缶		コンクリート用 RCプライマー 16kg 18ℓ缶	金物用 MS-60 0.5kg 0.5ℓ缶

主剤、硬化剤は20kgセット硬化助剤5kg梱包、硬化助剤の添加量は目地の形状により異なる。

特約店

 泉工業株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋3-1-10
TEL.03-3502-2861 FAX.03-3508-8184